

宮崎ロータリークラブ週報



no. 27 | 発行 | 2024年1月30日 | 担当 | 藤枝 浩

■ 前回の例会記録

第3413回 2024年 1月23日(火)

【ゲスト卓話】
宮崎市観光協会 常務理事兼事務局長
長田 将明 様
「スポーツランド宮崎の進化について」

出席状況報告

会員数(名譽会員2名を除く)	105名
例会出席会員数	73名
同上出席率	70.19%

■ 今回の例会予定

第3414回 2024年 1月30日(火)

【新会員卓話】
NHK宮崎放送局
局長 原 淳 会員
(株)SYSKEN
宮崎支店長 本田 久士 会員

■ 次回の例会予定

第3415回 2024年 2月6日(火)

【「持ち味」を知る・学ぶ委員会】
大園 匡 委員長
* 誕生日祝・結婚記念日祝(親睦委員会)

■ 幹事報告

- 配布物
 - ・週報No.25、26
 - ・第3回定例親睦会の案内
 - ・第3回会長杯ゴルフコンペの案内
- 報告
 - ・ローターアクト募金活動について
 - ・国際ロータリー第5000地区財団よりマウイ火災救済基金のお礼状について
 - ・国際ロータリー2730地区池ノ上ガバナーより能登半島地震への支援について
- 告知
 - ・ローターアクト年次大会について
 - ・職業奉仕賞副賞について
 - ・第4回会長杯ゴルフコンペ日程変更について
 - ・東京OB会について
 - ・第4回クラブ協議会について
- 池ノ上ガバナーの動き
 - 1月19日鹿児島市内合同例会 岩切崇徳、黒木勇人幹事
 - 1月20日ガバナー指名委員会 佐藤地区幹事
 - 2月17日諮問委員会、次期地区セミナー佐藤地区幹事、長友幹事随行
- 例会終了後の臨時理事役員会の開催の案内

■ ビジター会員



宮崎北RC
オフサポートG 代表取締役社長
服部 幸雄 会員



Happy Box
中野 俊二 会員
(中野医院 元宮崎ロータリークラブ会長)

昨年12月23日に中野医院開業60周年記念ゴルフコンペと祝賀会をいたしました。人数の関係で宮崎ロータリークラブ関係では岡本会長以下、羽田野元会長、安藤さん、寺坂さんの4名にご参加いただきました。大変ありがとうございました。ゴルフでは安藤さんが2位、祝賀会では岡本会長がロータリークラブと中野医院のかかわりについてお話いただきました。おかげ様で、中野医院は先代、かつ、元宮崎ロータリークラブ会長の中野ひらくから私がつなぎ、60年となりました。記念のHappy Boxをさせていただきます。ありがとうございました。



Happy Box
蘭田 潤子 会員

2月4日に、サルマンジャーで語りの公演をします。今回は、古事記。国生みから、神武東征まで、「この神の子供がこの神で、その孫が・・・」という神々の家系図につながる物語構成になっています。古事記の世界は、面白いです。ぜひお越しください。昼の部は、売売となりましたが、夜の部は、まだ空いております。終演が、7時20分ですので、お食事にお出かけになる前に、いかがでしょうか。メンバーのひとり、倍会員のお嬢さんです。チケットは、私、蘭田が持っておりますので、お声掛けください。

■ 会長の時間



会長挨拶

岡本 俊則 会長

皆様こんにちは、先週の新年家族懇親会を終えようやくんとく一段落したような気持ちになりました。昨年、7月の知事・市長等の訪問から始まり、山形・奈良への地区大会への参加要請訪問、10月の地区大会、翌月のガバナー公式訪問例会、OB交流会、また山形への御礼訪問、そして12月の青島太平洋マラソンと大きな行事が目白押しでありました。他にもほぼ週末に開催をされます、2730地区の各種行事への参加など、会長就任後は正に怒濤の半年でした。あとは残すところ半年を切りましたがまだまだ行事は多数残っております。メインは3月5日に執り行われます第61回の職業奉仕賞贈呈式ですがこの例会は100%出席例会となっておりますので皆様方には早めのスケジュール調整をお願いしたいと思います。それに伴い来週の例会前に選考委員会による選考があり候補者を確定する予定となっております。もちろん他にもまだまだ皆様のご協力及び参加が必要な事業が多数控えておりますので引き続き変わらぬご理解ご協力をお願い致します。

さて今日からは、数週間にわたり私の趣味の話とさせていただきます。こないだのフラメンコの時に司会の河野さんから少しご紹介がありましたが、あの時伴奏をしていたギター奏者は柳田裕輔さんと言うプロのギタリストで私の師匠でもあります。もうおわかりでしょうが私の一番の趣味は音楽、特にギター演奏であります。きっかけは小学6年の時に一つ年上のいとこがギターを弾いているのを見て、「カッコいい!」と思い自分も弾きたい無理矢理いとこに頼み込んで教わり始めました。中一になりどうしても「マイギター」が欲しくて母親を泣き落としフォークギターをゲット!それからはひたすら練習に励みました。とにかく暇さえあればギターを握っていたと思います。同時に仲の良い友達と二人でフォークデュオを結成し陽水やアリスのコピーに没頭しました。中二になるとメンバーを一人増員し、かぐや姫や当時の流行曲「いちご白書をもう一度」等に手を伸ばしていきました。ところが、各々の音楽性の違いで夏休み明けにはそのユニットはすんなりと解散。「本当にバンドあるある」ですがその後はみごとにこのメンバーとは疎遠(特に仲が悪くなった訳ではないけど)になってしまいました。その直後、私は洋楽へのあこがれが「ドンドン」強くなりビートルズに傾倒していきいます。新たな気の合う仲間と出会ってバンド結成へと突き進んでいきます。これから先はそれまでのフォークとは全く違う世界が広がっていききました。

今日は時間の都合でここまでの話とさせていただきます。ここで中学一年で初めて買ってもらったフォークギターの紹介



中学生の時に西村楽器店で親に初めて買ってもらったギター

■ ゲスト卓話



「スポーツランド宮崎の進化について」

宮崎市観光協会 常務理事兼事務局長
長田 将明 様

宮崎市観光協会 常務理事 事務局長の長田将明と申します。本日はよろしくお願ひします。今回は私どもの取り組みを知っていただく大変貴重な機会をいただきありがとうございます。多くの屋外スポーツ競技は12月から1月となりますと、オフシーズンにはあります。この期間に宮崎では、温暖な気候のイメージを活かして、プロ野球・Jリーグ・プロゴルファーなどがスポーツキャンプを実施され「スポーツランド宮崎」として県内外にアピールをしております。キャンプとなると試合とは異なり、プロの選手達の練習する姿を身近に見たり触れたい機会があることから多くのファン・サポーター・関係者が本市に滞在するきっかけができます。今年も宮崎市内においては、主に、プロ野球は1月から選手の自主トレーニング、2月にはNPB球団では読売巨人軍・福岡ソフトバンクホークス・オリックスバファローズの3球団がキャンプを行い、韓国KBOからは斗山ベアーズがキャンプを行います。10月には今年で21回目となるみやぎフェニックスリーグも開催される予定です。Jリーグにおいても1月は個人の自主トレーニングからはじまりサンフレッチェ広島や鹿島アントラーズなど12チームのキャンプ、また、プロゴルファーにおいては、多くの男子・女子のプロゴルファーが合宿を行います。プロゴルファーの合宿については、選手個人で宮崎市の情報発信をいただければ、宿泊補助金を出しております。昨年度は1月から3月上旬で36名の方の練習拠点として滞在いただきました。その他、ラグビー日本代表、スピードスケート選手やアマチュア野球、実業団陸上チーム等が合宿を行います。

今回は、プロ野球・Jリーグの約20年前からの変化・進化についてお話をさせていただきます。まず、プロ野球のキャンプについてです。2月の宮崎市では、先程申し上げた3球団に、県内では、日南市で広島東洋カープ、埼玉西武ライオンズの2球団の1軍選手がキャンプを行います。日本全国でも1つの市で3つのチームがキャンプを行う市はありません。まず、キャンプを実施するチームは宿泊の直接的な経済効果があり、それぞれのチームに連動したマスコミや関係者による長期滞在に加えて、それぞれのチームのファンの見学による観光誘客があります。日本全国的に、閑散期と言われる2月に毎年、約1ヶ月間の滞在となりますので、各チームと地元とがそれぞれ、しっかり連携し調整していけば充分地域への経済効果を見出すことができます。特に人気チームとなるとマスコミや関係者の方も数百人規模と多くなります。期間中の集客に30万人を超えるお客様を動員される球団もあります。20数年前のキャンプ地での滞在時間は短いものでした。例えば、読売巨人軍の長嶋監督さんのユニホーム姿をみたら満足されて帰られるなど、そのシーンや選手をみたら帰られるという方が多く滞在時間も30分くらいのものでした。ただし、テレビや新聞・雑誌では多くとりあげられましたのでキャンプ地宮崎というイメージはつきましました。因みに、読売巨人軍は今年で球団創設90年の節目の年で、本市でのキャンプは1959年から行っており、今年で66回目となります。この66年間一度も宮崎市に足を運ばなかった年はありません。これまで、宮崎でのキャンプ実績としては、1974年2月まで宮崎県宮崎球場でキャンプを行い、その後は現在の宮崎県総合運動公園で行っております。2011年の2月中旬から1軍は那覇市でキャンプを行っております。ジャイアンツさんにおかれましては、宮崎キャンプ60回目の節目の年には、読売巨人軍主催でジャイアンツ対ホークスのOB戦を本市で開催いただき、長嶋さん、王さん、金田さんなどが参加され、ホークスは野村さん、秋山さんなど往年のスター選手を宮崎に呼ばれ、キャンプ地宮崎に歴史を刻んでいただきました。そして、2003年の秋から、当時の福岡ダイエーホークスが宮崎市

